



学力の基礎・基本

校長 大島 一浩

5月になり、時間割授業が始まり、約1ヶ月が過ぎました。本校では教科の授業に加えて、朝、始業前の15分間、次のような基礎・基本の力を向上させる計画的な取組を実施しています。

港陽小では、「基礎・基本タイム」と名付け、国語と算数における知識・技能の定着が目的です。国語は、音読・群読、漢字の学習。算数は、計算ドリル等に取り組んでいます。どちらも、学年ごとの年間指導計画があります。一人一人の習熟に合わせながら、各学級に教員が就いた上で計画的に行います。継続することで、学校に登校してから学習環境に切り替える習慣も身に付ける目的もあります。

港陽中では、「BT(ブレイン・トレーニング)」と名付け、基礎学力を身に付けるとともに、感情をコントロールする脳の前頭前野を活性化させて、健全な心の成長につなげようとする目的もあります。計算、新聞コラム、記憶力、タイピング等があり、放送で一斉に始めるので、開始時刻に遅れないように登校する生活習慣にもつながっています。適度ではなくギリギリの負荷をかけることにより脳の潜在能力が上がるという脳科学理論に基づいています。

さて、全くの私見ですが、私が考える学力の最も基礎・基本となる力は、「きく力」と「まねる力」です。この2つの力は、学校で勉強するすべての教科に共通していると思っています。

「きく」とは、聞く、聴く、訊く…いろいろありますが、とにかく、相手が自分に何を伝えようとしているのかを理解して、それが確かに届いたことを相手に示すところまでできる力が「聞く力」です。授業なら、先生の話を(黙って)聞いて、自分の中でその内容を

理解して、それが自分に届いたことを動作で返す(見つめる、うなずく、メモをとる等)ことです。質問したり、自分の考えを表現したりするのは、その後でいいのです。ところが、この習慣化がなかなか難しい。子供たちは、先生と「1対1」なら、素直に聞けるのですが、授業のように「1対多」でも同じように聞ける習慣がつくと良いのに、といつも思います。

もう一つの「まねる」ですが、もともと「学ぶ」という言葉は、「まねる」が語源という説もあります。先生や、上手な友達、あるいは一流のアーティスト、アスリートにあこがれ、まねしているうちに、上達した例はたくさんあるのではないのでしょうか。この「まねる力」も学力を身に付ける上で大切な力だと思っています。書写や書き順などをまねしていくうちに、自分の字がきれいになります。上手に書かれている文章を書き写すことにより、作文の力が上達します。先生の板書をノートに写すことは、的確に要点をメモする力が向上します。算数や数学の問題を一行ずつ間違えずに写していく習慣は計算力を向上させます。音楽や体育なども同様です。学校の授業には、このような事例はたくさんあります。もちろん、一朝一夕には上達しませんが、粘り強く継続して、将来に向かって役に立つ「力」を身に付けてもらうことを願っています。



リニューアルした算数教室とPC室

【いじめ防止対策の推進について】

本校では、全校の児童・生徒を対象に、毎月「学校生活アンケート」を実施しています。これは、児童・生徒が安心して学校生活を送ることができるように行っているものです。

アンケートの項目は、

- ・最近、友達との間に、楽しいと思う出来事があった。
- ・最近、友達とのことで悩んでいることがある。
- ・最近、家の仕事や手伝い・家族の世話のため、勉強したり遊んだりする時間がない。

など、学校での生活全般に関わることから構成されており、他に、先生へ相談したいことを自由に記述する欄も設けています。アンケートの内容に応じて個別で面談を実施し、いじめの未然防止や早期発見に努めています。

今後も子供たちが安心して生活できるよう、引き続き取り組んで参ります。

生活指導主任 小内藤 真由子 ・ 中青山 麻希

第1学年 新しい生活のはじまり

入学式から1か月が経とうとしています。はじめは緊張の面持ちで登校していた子供たちも、明るい表情で「おはようございます!」「よろしくお願いします!」などと、元気よく挨拶ができるようになってきました。また、朝や帰りの支度、給食などのやり方を覚え、自分のことは自分でする意識が高まっています。

4月16日(土)には、1年生を迎える会がありました。2・4・6年生には、これからの小学校生活が楽しみになるような出し物を、3年生にはすてきなメダルを、5年生からは花のアーチのプレゼントをもらいました。1年生は、「小学校で楽しみなことランキング」を発表しました。大きな声で「これからよろしくお願いします!」と立派な発表ができ、港陽小学校の一員として自信がついたようです。これからは様々な行事等に参加します。子供たちの成長が楽しみです。

(第1学年担任 鈴木 亜希子 塚本 早紀)

集会委員会

4月15日(金)に、今年度はじめての集会委員会の活動を行いました。

5年生と6年生が顔合わせをして、今年度の活動内容について話し合いました。はじめての委員会活動を行う5年生に進んで活動内容を決める6年生の姿を見て、高学年としての責任を感じられました。

5月は、新しくお台場学園に来られた先生方へのインタビューを行い、それをもとにクイズ集会を行う予定です。タブレットの活用など、集会の実施方法を工夫しながら、全校児童を楽しませるために活動をしていきます。



集会委員会 井元 植木 内藤翔

【5月の主な行事】

- ・ 6日 委員会活動(小) 専門・中央委員会(中)
- ・ 9日 学習成果発表会(体育の部) 特別時間割開始
- ・ 12日 生徒総会(中学校)
- ・ 20日 学習成果発表会(体育の部) 前日準備
- ・ 21日 学習成果発表会(体育の部)
- ・ 23日 振替休業日
- ・ 26日 避難訓練
- ・ 27~29日 移動教室(7年生)



今後の状況によっては予定が変更になることもあります。その場合は手紙にてお知らせいたします。

【公式Twitterについて】

昨年度まで小学校・中学校に分けて運営していたTwitterですが、今年度より「お台場学園港陽小中学校」([@odaibagakuen](https://twitter.com/odaibagakuen))として一本化しました。学園ブログとはまた違った、学園全体の日常の様子を、積極的に発信してまいります。お気軽にフォローしていただければと思います。



【スクールカウンセラー 相談曜日】

- | | |
|-------------------|-------------------|
| ○青木 理恵子 火曜日(小学校) | 電話連絡先 |
| ○吉原 道代 金曜日(小・中学校) | ●小学校 03-5500-2572 |
| ○原 由美子 月曜日(中学校) | ●中学校 03-5500-2575 |